

2020年度（令和2年度）【放課後等デイサービス】 自 己 評 価 の 結 果

公表日；2021年3月31日

事業所名；Days大堀

		チエック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			当事業所の指導訓練室は約36㎡あります。（国の設置基準2.47㎡×10名＝24.7㎡）
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			児童10人に対し指導員2人の国の人員配置基準以上の人員配置を常に行い保育士、福祉サービス経験者のスタッフを配置しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		指導訓練室が2階のため階段には手すりを設置。窓は前回できないように一部ロックをしています
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		PDCAサイクルを心掛け毎日ミーティングを行っています。
	⑤	保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		○		今年度（令和2年度）より、保護者向け評価表を行っています。保護者の意向の把握に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		今年度（令和2年度）よりホームページにて公開
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は利用者と社内の評価のみです。今後必要に応じて実施を検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		オンライン研修等を活用して研修を実施しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画をさくせいしているか		○		見学や契約時及び送迎等の際、ニーズを把握したり、連絡帳を利用した行動観察を行っている支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		事業所独自のアセスメントツールをしようしています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		毎日のミーティング等でスタッフが自由に意見を言って、支援の仕方や活動の進め方を共通目標においての取り組みを目指しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		障害特性を考慮して活動プログラム内容を計画し固定化しないよう努めています
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		平日と休日の日課（活動プログラム）を計画しています。

適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画（個別支援計画）を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		支援前にミーティングを行い、当日の支援の流れや支援方法を確認します。
	16	支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		支援終了後に話をして翌日のミーティングでスタッフ全員に周知及び記録し次回のステップアップにつなげています
非常時等の対応	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		上記同様、毎日のミーティングでのことを記録し検証・改善に努めている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		概ね6カ月に1度、支援計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		創作活動を通して達成感を高めたり、おやつ提供に関しては自己選択・自己決定を基本に提供しています
関係機や保護者との連携関係機や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		サービス担当者会議が開催された場合には児童発達支援管理責任者が出席しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		年度初めや契約当初は学校へ挨拶に行き情報を得ています。それ以外は保護者を通して、情報を得ています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要な利用者は預かっていませんが、その他の疾病を抱えている利用者は保護者の指示のもと支援を行っています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	必要に応じて情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	まだ移行した利用者はいませんが、必要に応じて情報等を提供することができます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	今後、専門機関との連携を図り研修等に参画していきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○ 現在、コロナ禍において放課後児童クラブや児童館等の交流は自粛しています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○ 今後、富津市障害者自立支援協議会への参加を検討していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	連絡帳や帰りの送迎の時間を使って保護者の方のお話をしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	ペアレント・トレーニングのプログラムは行っていないが、保護者への対応する機会に助言等を行っています。

保護者への説明責任	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明しております。不明点等は随時説明するようにしています。支援の内容については支援計画の説明でお知らせしています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時電話による相談（24時間）を受け付けております、必要に応じて別日に相談日を設けます。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	父母の会や保護者会等は設立されていません。今後、必要に応じて設立して行きます。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった場合、苦情受付担当者に連絡をつなげ迅速な対応に努めています。また社内の周知徹底も図っています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月間予定、活動予定等をホームページやSNSを活用して発信しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報記載された書類は鍵付きキャビネットにて保管しています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			マカトンサインや電子メモ等を活用してコミュニケーション方法を工夫しています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			行事等によって、地域の方々に協力を依頼して行っています。
非常時の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	「感染症対応マニュアル」を策定しました。その他のマニュアル随時策定します。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的な避難訓練及び毎年心肺蘇生法の一一般講習を受講しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止及び権利擁護の研修を受講し職員全体で内部研修を行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在対象児童はおりません。身体拘束に関しては利用者本人の生命や身体の保護のため緊急を要する場合に「切迫性」「非代替性」「一時性」の三原則を条件に行うことあることを職員に共通認識としています。保護者にはそれらを契約書に記載し説明しています。対象児童がいる場合には組織的に決定し支援計画に記載します。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時のアセスメントの際、保護者に確認をいたしています。服薬・投薬・緊急時の搬送先等の取り決め保護者で行っています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			危険な事例があった場合、報告書に記載しミーティングにて職員に共有しています。